

山梨県食品工業団地協同組合

設立25周年記念感謝祭を開催

ACTIVE KUMIAI

山梨県食品工業団地協同組合（矢澤雄児理事長）は、10月12日、甲府市下曾根町のよつちやん食品工業(株)敷地内で設立25周年記念感謝祭を開催した。開会式には、山梨県知事代理 広瀬正文商工労働部長、本会内藤会長他、多くの来賓が出席した。

同組合は、昭和58年に食品製造業者及び関連業者13名により設立され、高度化資金を活用して集団化事業を行った。以来、四半世紀を経過したが、バブルの崩壊、食品の安全・安心問題など様々な難局を乗り越え、今日まで健全経営を続け、県下有数の財政基盤を誇っている。

感謝祭は、地域住民、従業員に25年分の感謝を込めて開催され、各社の製品の廉価販売、屋台での飲食のほか、「金魚すくい」「鯉釣り」「ボール投げ」「輪投げ」などのゲームが行われ、老若男女の来場者は楽しんでいた。

オープニングセレモニーに続き、地元の御輿が会場内を練り歩いて盛り上げたあと、「オキシジェン」「河口こうへい」「チエリーパイ」のホリプロお笑いライブが行われ、会場は爆笑に包まれた。「サノケン」のライブ、「縄文太鼓」の演奏と続き、祭りの最後を飾ったのが「大抽選会」である。10等から抽選を行っていくと、会場は徐々に盛り上がりはじめる。1等の「32型地デジ液晶テレビ」の発表で最高潮に達した。

青年部を中心に組合員が企画した手作りのイベントであるため、地域住民に各社の製品や作り手の顔を知ってもらうことができ、有意義な感謝祭であった。



感謝祭会場風景



オープニングセレモニー